

10年以上前に①遠心が虫歯になり、他歯科で治療の際に抜髄されました。

その後歯牙が黒っぽく変色してきたため別歯科でメタルボンドにしました。

カリエスになった事で歯列が動いてしまったのか、⑫の間に 2mm ぐらいの隙間が空いたため、その間にも小さいメタルボンドをいれました。

その何年か後に動揺がひどくなってきたのが気になり、また別の歯科へ通院。その歯科ではこのままだと抜歯になるので歯肉を開いて歯根を再生する薬を投入するというオペを勧められた（費用 20 万円）
抜歯は辛いのでオペを決意し行いました。

歯肉を開けて縫ったので前歯部の歯肉が 1mm 位あがってしまった。前歯部ウラを針金で固定される。
オペ後 1 年間経過観察をしてもらいましたが、思っていたより骨の回復がなく動揺も減らなかった。

その後当医院にて治療をする。

①感処、拡大と FP SET 一から治療をしました。

自分自身では歯肉のマッサージやプロデンティスの使用、食生活などの指導を受けました。

その後現在は動揺が正常値まで回復しています。

他院ではオペまでしても全くよくならなかった歯が当院で治療していただいて、抜歯をせずに歯を残していただけたのでとても感謝しています。